



2017年 横浜公園装飾
(照明柱・YYパーク)

2017.1.23
株式会社 横浜DeNAベイスターズ



広告・装飾の掲出内容の考え方

横浜DeNAベイスターズでは、広告・装飾を掲出する際に、スタジアムからの距離によって、phase 1～3に分類しアプローチを変えています。

グラウンド・スタンド



コンコース



横浜公園



スタジアム最寄駅



DeNAベイスターズタウン (球場周辺)



・神奈川県、横浜市周辺など
・イベントポスターなど



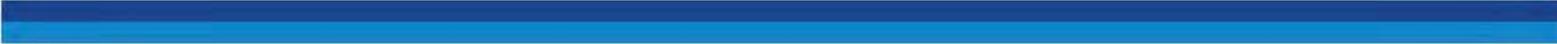
Phase①

ボールパークに来たワクワク感を創出。
選手や試合のイメージなどを強く訴求。

Phase②

イベントや、球場へ行ってみたいくなるような
体験を強く訴求。

Phase③



2017年 デザインコンセプト

年間ビジュアルのコンセプト

“TRUE BLUE”

わたしたちは2017年度の年間ビジュアルのコンセプト／キーワードとして「TRUE BLUE」を考えました。「TRUE BLUE」は「忠実」、「忠義」、「色褪せない」などの意味を持ちます。

仲間を思い、ファンを思い、ファンも選手を思い、横浜を受するベイスターズがさらなる高みに向かうために、勝ちにこだわる強い気持ちと姿勢を表しています。本物のブルーは「サムライブルー」ではなく、「YOKOHAMAのブルー」だと高らかに宣言するものでもあります。色褪せない本物のブルーをコンセプトに PHASE 1 から PHASE 3 をまとめていきます。



2017年 デザインコンセプト

PHASE 1

メインビジュアル

新しい監督を迎えた2016シーズン、初のクライマックスシリーズ進出や、チームの精神的支柱であった選手の引退など、チームが新たなフェーズを迎える事を予感させる一年であった。2017シーズンは、これから始まる新しい時代（世代）を象徴するビジュアルにしたいと私たちは考えています。集合写真ではなく、強い個性を持った個々の集合体が、美しい青い光をまとい、それぞれの力や魅力を放ち、新しいDeNAベイスターズを表現している。



YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS



2017年 デザインコンセプト

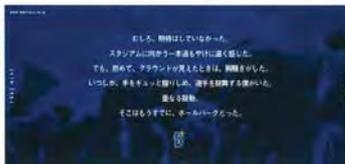


PHASE 2

“重なる鼓動”

日本大通り駅からスタジアムに向かう一本道はとても洗練され、ほかの街にはない横浜らしさに満ちています。その通りをオーディエンスは、期待とくばくかの不安を持ちながらスタジアムへと向かいます。同じころ、選手たちは最終調整したり、試合に向けて集中しているところでしょう。

その選手たちが着替えたり、アップしたり、準備している場面をメインビジュアルにしたいと考えています。ホームに降りたオーディエンスがスタジアムに近づき高揚していくのと同じように選手たちも気持ちが高まる。横浜の街や各選手のファインプレーや試合中のオフショットをはさみ、最高の試合を演出します。



2017年 デザインコンセプト

PHASE 3

カレンダーはPHASE 1のイメージを使い、強いチームを表現します。

開幕のポスターは、他のPHASE 1、2とうってかわって大胆にイラストを使用しクールさと親しみ易さが同居したビジュアルを考えています。

神奈川県在住のイラストレーターつがおかー孝さんにお越し、監督や選手、スタジアム、試合のハイライトなどのコラージュを一枚のイラストにし、開幕のワクワク感、始まるぞ！という期待感をあおります。

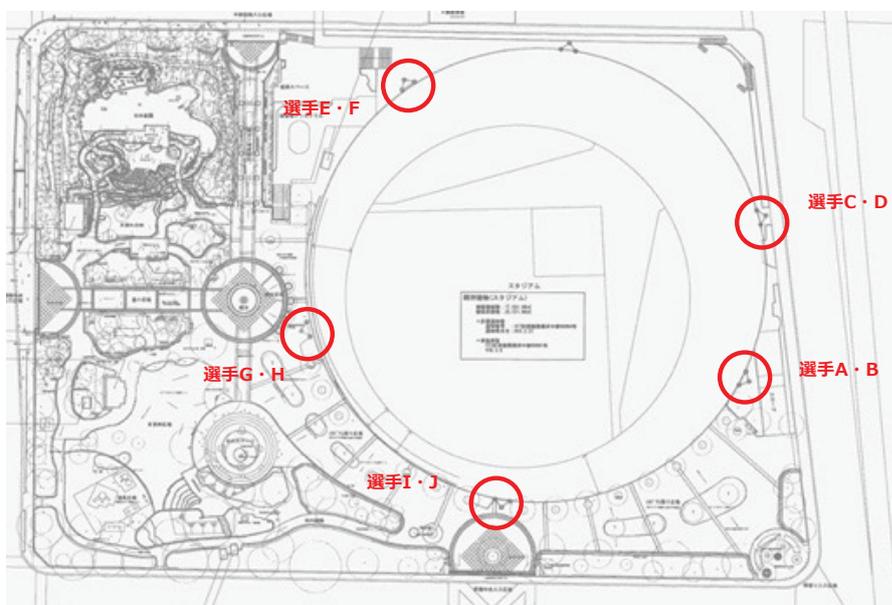


つがおかー孝

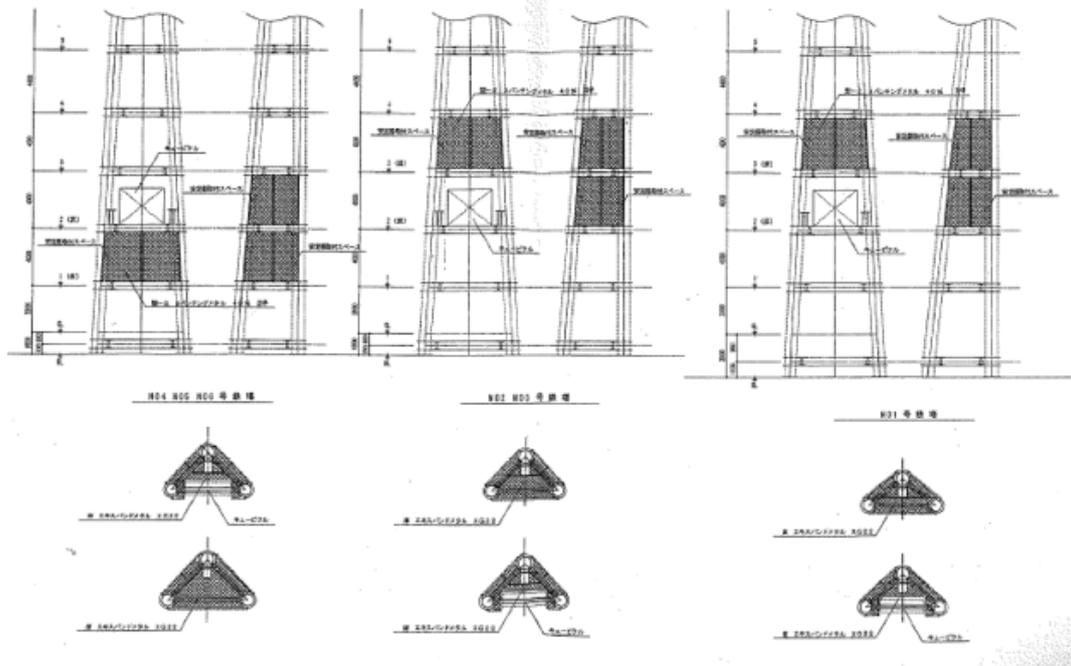


照明柱掲出位置

- ・掲出期間：3月中旬～11月末（プロ野球シーズン開始からファンフェスティバル実施日までを想定しております。）
- ・掲出選手：10名



照明柱立面图



図案 (照明柱)

- ・掲出期間：3月中旬～11月末（プロ野球シーズン開始からファンフェスティバル実施日までを想定しております。）
- ・掲出選手：10名
筒香選手、梶谷選手、石田選手、山崎選手、ロベス選手、井能選手、戸柱選手、倉本選手、桑原選手、今永選手
（契約等の理由により、選手は変更する可能性があります。）
（選手の配置はデザインやポジションのバランスにより決定したいと考えております。）

【A案 バストアップ】



※これから撮影しますので、画像はイメージです。

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS

図案 (照明柱)

【B案 フェイスアップ】



※これから撮影しますので、画像はイメージです。

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS

図案 (照明柱)

・サイズ

大 W((上底)3,370mm×(下底)3,640mm)×H3,520

小 W((上底)2,928mm×(下底)3,228.1mm)×H3,620

・場所：球場周囲

W((上底)3,680mm×(下底)3,950mm×H 3,520 (5号柱と6号柱は同サイズ)

W((上底)3,248mm(下底)3532.3mm) ×H3,420

【A案 バストアップ】



デザイン面積 約 22.6㎡

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS



図案 (照明柱)



【B案 フェイスアップ】



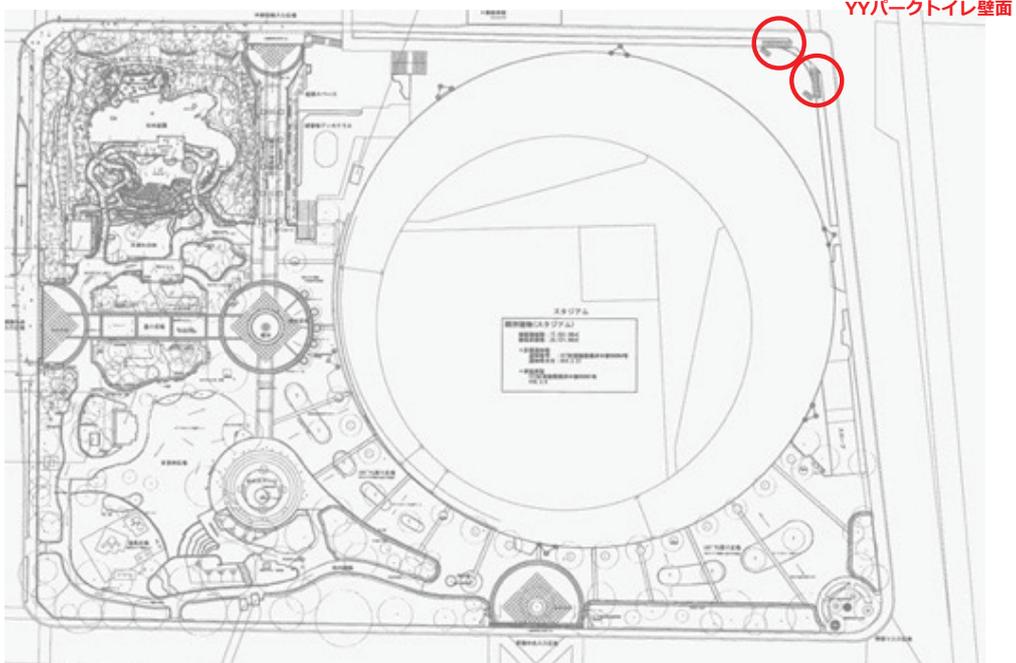
デザイン面積 約 22.6㎡

※これから撮影しますので、画像はイメージです。



YYパーク掲出位置

- ・掲出期間：3月中旬～11月末（プロ野球シーズン開始からファンフェスティバル実施日までを想定しております。）
- ・掲出選手：18名



図案 (人工台地YYパーク)

- ・掲出期間：3月中旬～11月末（プロ野球シーズン開始からファンフェスティバル実施日までを想定しております。）
- ・掲出選手：18名
筒香選手、梶谷選手、石田選手、山崎選手、ロペス選手、井能選手、戸柱選手、倉本選手、桑原選手、今永選手、三上選手、宮崎選手、田中選手、須田選手、石川選手、クライン選手、砂田選手、
（契約等の理由により、選手は変更する可能性があります。）
（選手の配置はデザインやポジションのバランスにより決定したいと考えております。）



※これから撮影しますので、画像はイメージです。

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS

図案 (人工台地YYパーク)

- ・サイズ (高さ3,330mm、横幅6,110mm)
- ・場所：YYパーク (試合日には球場への誘導路となり、普段は人通りは少ない公園の一部)



デザイン面積 それぞれ 約 16㎡



試合日のYYパーク周辺の賑わい

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS